

平成28年度 基本評価調書

施策名	工業用水の安定供給による企業立地環境の整備	所管部局	企業局	作成責任者	企業局長 田邊 隆久	施策コード	10	02
		照会先	工業用水道課経営企画G (内32-782)	関係課	工業用水道課、総務課			

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

1 目標等の設定(その1)

総合計画等の位置づけ	総計	大項目(分野)	中項目(政策の柱)	小項目(政策の方向性)	総合計画の指標	
			2 産業・経済	(2) 本道の優位性を活かした力強い地域産業の創造	本道の立地優位性を活かした企業誘致の推進	企業立地件数
	北海道創生総合戦略		北海道強靱化計画	B4311	新・北海道ビジョン	
	特定分野別計画等	北海道企業局経営計画、北海道工業用水道事業経営健全化計画				
現状と課題	<p>・道営工業用水道事業は、産業立地条件の整備の一環として豊富低廉な工業用水の安定的な供給を行い、本道経済の発展に資することを経営の基本とし、室蘭地区工業用水道、苫小牧地区工業用水道、石狩湾新港地域工業用水道の3地区で営業している。</p> <p>・各工水の契約率(契約水量/給水能力)は、室蘭工水93.7%、苫小牧工水72.6%、石狩工水26.1%(H28.3.1現在)となっており、平成27年3月に策定した「北海道工業用水道事業経営健全化計画」(H27～H31)においても、安定供給による経営基盤の更なる強化を図るため、石狩湾新港地域を重点とした需要の拡大に取り組むこととしている。</p>			施策目標	<p>・主に石狩湾新港地域における新たな受水企業の獲得や既存受水企業の更なる契約水量の増加に努め、豊富で低廉な工業用水の安定供給による企業立地環境の整備を図る。</p>	
施策の推進体制 (役割・取組等)	<p>【経営健全化計画に基づく運営管理】</p> <p>(道) 営業資金不足額等に対する一般会計繰入金(長期借入金、補助金、出資金)による事業運営。 [北海道強靱化計画の推進]</p> <p>(道) 工業用水道施設の耐震化や計画的な老朽化対策を促進。 現在、室蘭地区において配水管改修事業を実施(～H31)。</p> <p>(国) 工業用水道事業費補助金</p>				施策の予算額	
					H27	2,345,744
					H28	2,218,449
					H29	-
今年度の主な取組	<p>「工業用水道事業経営評価委員会」及び「工業用水需要開拓促進委員会」の開催</p> <p>石狩工水の需要開拓など経営改善の取組みについて協議する場として開催</p> <p>各工水の需要開拓に資するため、工業用水の利用等に関心のある企業、企業誘致担当部署、受水企業の担当者等を対象とした「施設見学会」を開催</p> <p>H28: 石狩工水・苫小牧工水を予定</p> <p>平成26年度から平成28年度までの3か年で、石狩湾新港地域の工業用水配水管路沿線企業等を対象に新規受水等を要請及び工水PR</p> <p>企業誘致イベントへの参加による工水PR</p> <p>→「メッセナゴヤ」のほか、道外で開催されるイベントの情報を収集しながら、⑦より多くの参加を予定</p> <p>専門紙(日本経済新聞(道内版)、北海道通信)に工水PRや主催イベント周知等の広告を掲載</p> <p>経済団体、商工会議所における部会等を通じた会員企業への工水PR</p> <p>「札幌の食関連産業部会」や「道商連の全道専務理事会議」などでのパンフレット配付を依頼</p> <p>広報紙「工水だより」を本庁舎1F道政広報コーナー及び赤レンガテラス内の道政広報コーナーに配架し工水をPR</p>			<p>室蘭工水「幌別ダム」の「ダムカード」配布による道営工業用水道の理解の促進(H27.3.30配布開始)</p> <p>道営工業用水道事業が、室蘭地区・苫小牧地区・石狩湾新港地域で展開していることなどをPR</p> <p>道庁ブログ・ツイッターを活用した道営工業用水道事業のPRを展開</p> <p>企業局展の開催、室蘭工水「幌別ダムカード」の配布等について記事を配信</p> <p>ロゴ付き定規、ボールペン、クリアファイル及びエコバック(H28予定)の作成・配付による工水PR</p> <p>安心・安全・安価な道営工業用水をより身近に感じていただくため、PR資料を作製しイベントや施設見学会等で配付</p> <p>「北海道強靱化計画」に登載している工業用水道施設の耐震化や老朽化対策を促進するため、「室蘭地区工業用水道第三期改修事業(配水管布設)」を実施(～H31)</p> <p>経費削減の取り組み</p> <p>・企業債利息の低減(内部留保資金の活用による企業債借入額の抑制、企業債元金据置期間の短縮等を検討)</p>		

Do & Check 施策評価

1 - 2 取組の結果

(1) 主な取組の実績と成果		(関連する計画等)		
		実績と成果等	総合戦略	強靱化
・石狩工水の需要開拓など経営改善の取組みについて協議する場として、「工業用水道事業経営評価委員会」及び「工業用水需要開拓促進委員会」を開催(H27.12及びH28.7)		-	B4311	-
・工業用水の利用等に関心のある企業、企業誘致担当部署、受水企業の担当者等を対象とした「施設見学会」を開催(H27.9及びH27.10)。なお、H28.9にも石狩工水及び苫小牧工水の施設見学会を予定している。		-	B4311	-
・需要開拓に資するため、石狩湾新港地域の工業用水配水管路沿線企業等を対象に新規受水等を要請及び工水PR(47社)をしたほか、道外で開催される企業誘致イベントへの参加し、ロゴ付き定規、ボールペン、クリアファイル及びエコバック(H28作成)の配付により工水PR。また、専門紙への広告の掲載や広報誌「工水だより」(直近はH28.3発行)の配架場所を増加させるなど積極的にPR活動を行った。		-	B4311	-
(2) その他の取組の成果等				
国等提案・要望状況	-	施策に関する道民ニーズ	-	

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)	Do & Check 施策評価
---------------------------------------	-----------------

2 連携の状況

2 - 2 連携の取組状況

総合計画の 位置付け	連携内容	連携先		取組の実績と成果
		施策コード	関係部・関係課	
	工業用水の安定供給による企業立地環境の整備に寄与するため、主に石狩湾新港地域における水需要の拡大に関して、企業誘致情報の共有を図ることを目的に経済部と連携	N0509	経済部産業振興課	企業局のほか、経済部及び関係機関で構成する「工業用水道需要促進委員会」を開催し、企業誘致に関する情報の共有を図りながら、工業需要の拡大に努めている。(H27.12、H28.7開催)

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

Do & Check 施策評価

3 成果指標の設定

3-2 成果指標の達成度合

主	主要指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか	
		基準年度	H22~H26	年度	H28	最終年度	H28~H37						年度
企業立地件数		基準年度	H22~H26	年度	H28	最終年度	H28~H37	達成度合	A	評価年度	H27	最新の実績はH27年の数値 ・企業立地件数は、リーマンショック後、大幅に減少したものの、その後、平成21年度の44件を底に、回復傾向である。 ・進捗率については、総合計画の始期であるH28年度以降の数値となるため、今年度は記載なし。	
		基準値	355	目標値	78.0	最終目標値	780.0	年度	H27	H28	進捗率		
(指標の説明) 道内での企業立地(設置及び増設)の件数	根拠計画	増減方向		達成率の算式		目標値	78.0	目標値	78.0	78.0	780.0		
		北海道総合計画		増加		$\frac{\text{実績値}}{\text{目標値}} \times 100$		実績値	104.0	-	-		達成率

主	関連指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか	
		基準年度	H26	年度	H28	最終年度	H31						年度
契約率 (室蘭地区工業用水道)		基準年度	H26	年度	H28	最終年度	H31	達成度合	A	評価年度	H27	現状維持	
		基準値	93.7	目標値	93.7	最終目標値	93.7	年度	H27	H28	進捗率		
(指標の説明) 給水能力115,000m ³ /日に対する契約水量の割合	根拠計画	増減方向		達成率の算式		目標値	93.7	目標値	93.7	93.7	93.7		
		北海道工業用水道事業経営健全化計画		増加		$\frac{\text{実績値}}{\text{目標値}} \times 100$		実績値	93.7	-	93.7		達成率

主	関連指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	B	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか	
		基準年度	H26	年度	H28	最終年度	H31						年度
契約率 (苫小牧地区工業用水道)		基準年度	H26	年度	H28	最終年度	H31	達成度合	B	評価年度	H27	計画に見込んでいなかった既存受水企業の減量があったことから、達成率が100%を下回った。	
		基準値	70.6	目標値	72.7	最終目標値	72.7	年度	H27	H28	進捗率		
(指標の説明) 給水能力200,000m ³ /日に対する契約水量の割合	根拠計画	増減方向		達成率の算式		目標値	72.7	目標値	72.7	72.7	72.7		
		北海道工業用水道事業経営健全化計画		増加		$\frac{\text{実績値}}{\text{目標値}} \times 100$		実績値	72.6	-	72.6		達成率

主	関連指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	B	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか	
		基準年度	H26	年度	H28	最終年度	H31						年度
契約率 (石狩湾新港地域工業用水道)		基準年度	H26	年度	H28	最終年度	H31	達成度合	B	評価年度	H27	関係機関と連携し需要開拓に取り組んでおり、今後は契約率の増加が見込まれている。	
		基準値	24.0	目標値	27.4	最終目標値	37.2	年度	H27	H28	進捗率		
(指標の説明) 給水能力12,000m ³ /日に対する契約水量の割合	根拠計画	増減方向		達成率の算式		目標値	26.5	目標値	26.5	27.4	37.2		
		北海道工業用水道事業経営健全化計画		増加		$\frac{\text{実績値}}{\text{目標値}} \times 100$		実績値	26.1	-	26.1		達成率

本施策に成果指標を設定できない理由	判定 (直近の達成率(%))	A	B	C	D	-	結果	
		100以上	90以上100未満	80以上90未満	80未満	算定不可		
	主要指標	1						
関連指標		1	2					

5 一次評価結果

評価判定	成果指標の全体分析	施策全体に係る分析(具体的成果・連携状況)	判定
主要指標	- <企業立地件数[A]> ・経済部所管の当指標について、企業局は企業立地環境の整備の観点から関与。 ・当局の工業用水の安定供給の取組が、当指標の成果に貢献したものと考えられる。	<施策全体に対して、漏れなく有効な取組がなされているか> 経営改善や需要開拓の取組みについて協議する「工業用水道経営評価委員会」及び「工業用水需要開拓促進委員会」を定期的開催するほか、企業や企業誘致担当部署などを対象とした施設見学会の開催、道外で開催される企業誘致フェアに参加しての工水のPR活動など、施策全体に対して漏れなく有効な取組みを行っている。 <施策の推進に当たり、他の施策、部局と連携した成果を確認できるか> 企業誘致に関し、経済部ほか関係機関と連携した取組を行い、その成果を認められる。	+ 評価
関連指標	- <契約率(室蘭地区工業用水道)[A]> 現状維持である。 <契約率(苫小牧地区工業用水道)[B]> 計画に見込んでいなかった既存受水企業の減量があったことから、達成率が100%を下回った。 <契約率(石狩湾新港地域工業用水道)[B]> 石狩工水の需要開拓に関し、関係機関で構成する「工業用水需要開拓促進委員会」での情報共有や施設見学会の開催、企業誘致フェアへの参加など様々な取組みを行っているが、必ずしも短期的に成果を上げられるものではないことから、取組みを継続することが重要である。 なお、石狩工水において新規の給水申込みがあり、数年後には需要が見込まれている。		

総合評価	概ね順調に展開	評価の概要	指標の達成度合は概ね順当であることから、評価は「概ね順調に展開」とする。
------	---------	-------	--------------------------------------

次年度に向けての課題と今後の方向性(対応方針)				(関連する計画等)		
方針	課	題	と 方 向 性	総合戦略	強靱化	ビジョン
経営健全化計画に基づき、関係機関との連携を図りながら経営改善と需要開拓に係る取組みを推進する。				-	B4311	-

施策名	工業用水の安定供給による企業立地環境の整備	施策コード	10	02
-----	-----------------------	-------	----	----

Check 施策評価

6 二次評価結果（知事による評価）

改善意見	
------	--

平成28年度 基本評価調書

施策名	工業用水の安定供給による企業立地環境の整備	施策コード	10-02
-----	-----------------------	-------	-------

Check 事務事業評価 Action

7 二次評価結果（知事による評価）

整理番号	事務事業名	一次評価(平成29年度の方向性)(再掲)							二次政策評価		主な対応	
		重点点検事項			必要な見直し	予算	サービス	方向性	方向性	二次政策評価意見	方向性	H28二次評価意見への対応
		連携事業(整理番号)	終期なし	推進事項								
10030100	室蘭地区工業用水道事業	-			○	継続(現状維持)	継続(現状維持)	継続	継続		継続	
10030200	苫小牧地区工業用水道事業	-		○	○	継続(現状維持)	継続(現状維持)	継続	継続		継続	
10030300	石狩湾新港地域工業用水道事業	-		○	○	継続(現状維持)	継続(現状維持)	継続	継続		継続	

施策名	工業用水の安定供給による企業立地環境の整備	施策コード	10	02
-----	-----------------------	-------	----	----

Action 施策・事務事業評価

8 施策評価結果の反映（各部局等が実施）

（1）一次評価結果への主な対応

対応方針	主 な 対 応
	<p><新たな取組等></p> <p>(1)経営改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資産の供用開始に合わせて償還が始まるよう、企業債を借り入れる際に据置期間を短縮するなど調整し、より低利での借入ができるようにすることで企業債利息の低減を図る。 <p>(2)需要開拓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道内外で開催した企業誘致イベントへの参加及びパンフレットの配布による広報PR ・石狩工水立地企業への営業活動 ・施設見学会や企業局展などを通じての広報PR ・「工業用水需要開拓促進委員会」を通じ、経済部等関係機関との連携を図り工水事業をPRするとともに、需要の拡大に努める。 ・広報誌「工水だより」やメルマガ、道庁ブログ、道庁ツイッターを利用した広報PR

（2）二次評価結果への主な対応

意見区分	主 な 対 応	意見区分	主 な 対 応

平成28年度 基本評価調書

施策名	工業用水の安定供給による企業立地環境の整備	施策コード	10	02
-----	-----------------------	-------	----	----

Action 施策・事務事業評価

9 事務事業評価結果（方向性）への対応状況（各部局等が実施）

（1）事務事業評価で示した方向性への対応状況

区分 \ 方向性	見直し検討	拡 充	現状維持	縮 小	統 合	廃 止	終 了	合 計
評価結果	0 事業	0 事業	3 事業	0 事業	0 事業	0 事業	0 事業	3 事業
反映結果	0 事業	0 事業	3 事業	0 事業	0 事業	0 事業	0 事業	3 事業

（2）次年度新たに実施する事業

次年度新規事業(予定)
0 事業